

NANTAN

# 119だより

NANTAN  
FIRE DEPARTMENT  
2018

No. 17



▲救急教室(養父市尾崎区)

## 災害状況



平成30年  
10月20日現在

- ・火災… 25件
- ・救急… 2,500件
- ・救助… 51件

## 主な内容

### 特集 養父市・朝来市消防団

消防操法大会 …… 2・3

- ◆ 養父市・朝来市一斉避難訓練  
兵庫県消防防災航空隊との  
合同水難救助訓練 …… 4
- ◆ 平成30年度  
防火ポスター入選発表 …… 5
- ◆ 消防写真館  
消防白書・火災調査レポート …… 6・7
- ◆ お知らせ …… 8

## 住宅用火災警報器が大切な「命」「財産」を守ります！

- 全ての寝室(子ども部屋含む)と2階以上に寝室がある場合は階段にも必ず取付けましょう。
- 設置しておよそ10年が交換の目安です。



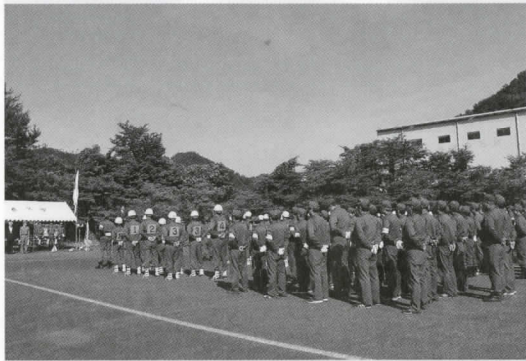
# 養父市・朝来市消防団 消防操法大会開催

6月17日(日)、養父市・朝来市消防団消防操法大会が、同日開催されました。

## 養父市消防団 消防操法大会

養父市大藪の但馬家畜市場で第5回養父市消防操法大会が開催されました。

この大会は3年に一度開催されるもので、市消防団では、4月から関宮方面隊を皮切りに、養父市消防訓練場で消防職員の指導による夜間訓練を行ってきました。また、仕事終わりや、休日に地元で操法訓練を行いながら方面隊ごとの大会に臨み、小型ポンプの



部、ポンプ車の部で優勝した各4チーム計8チームがこの大会に出場しました。

大会会場には、各方面隊関係者のほか、出場選手の家族も応援に駆け付け声援を送っていました。そうした中行われた競技の結果は次の通りです。

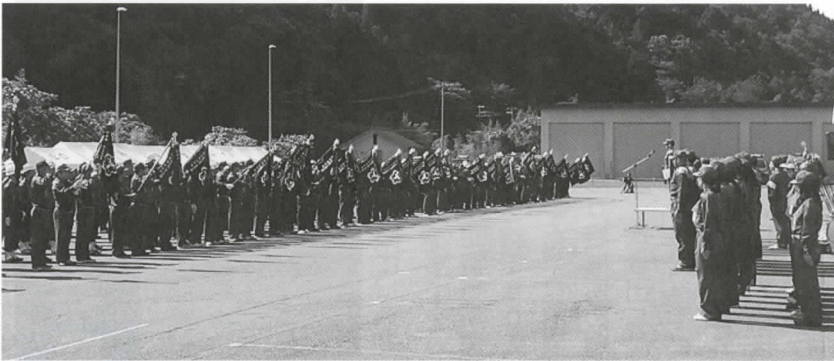
小型ポンプの部	優 勝	八鹿第5分団
	準優勝	養父第1分団
ポンプ車の部	優 勝	八鹿第1分団
	準優勝	関宮第4分団



## 朝来市消防団 消防操法大会

朝来市羽瀨のタイヤチェーン脱着場を会場に、第6回朝来市消防操法大会が開催され、小型ポンプの部、ポンプ車の部それぞれ14チームが参加しました。天候にも恵まれ、どのチームも日々の訓練の成果を十分に発揮していました。

今大会の小型ポンプの部の優勝は、和田山支団第10分団で6連覇を達成、ポンプ車の部では、和田山支団第1分団



が優勝し、2連覇となりました。  
それぞれの上位チームは、有効放水までの所要時間の速さはもちろんですが、指揮者を中心に各番員の動作が一つにまとまっていました。  
朝来市消防団の消防操法大会は2年に一度開催されます。今回はさらにレベルアップした消防操法大会となることを期待します。



おわりに

今回の養父、朝来両市の消防操法大会ともに大会を重ねることに、技量も上がっているように感じました。

このような訓練の積み重ねが、実際の火災現場においての隊活動に繋がります。早期の消火に繋がります。災害現場ではさまざまな関係機関の連携が必要で、近年、消防本部、消防団、関係機関で住宅密集地訓練などさまざまな訓練を企画し、実施しています。今後も、訓練を通し、さらに連携を深めていきたいと思えます。

審査基準

・ 時計審査

基準タイムを設け、所要時間により持ち点を加減点、減点する。

・ 行動審査

実施要領に基づき、行動の正確さを採点する。

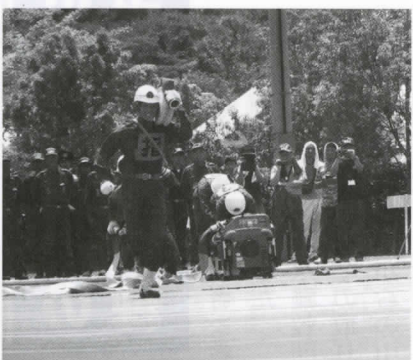
・ 総合審査

チーム全体の規律、士気、安全性等を総合的に評価する。

以上の3つの審査の合計得点により順位を決定する。

兵庫消防操法大会

7月22日、三木市の消防学校で第27回兵庫県消防操法大会が開催されました。先の養父市消防操法大会小型ポンプの部で優勝した八鹿方面隊第5分団が但馬地区代表として出場しました。残念ながら上位入賞は逃しましたが、持てる力を十分発揮しました。



## 養父市・朝来市一斉避難訓練

9月2日、養父市・朝来市で一斉避難訓練が行われました。

養父市では午前10時、市内全域に流された避難勧告の緊急速報メールを合図に、一斉避難訓練を開始しました。

高柳区では、指定避難所開設訓練が行われ、約180人の方が参加しました。自治協議会が主体となり避難所の運営や、情報伝達、炊き出し訓練などが行われました。その後、消防職員による自動体外式除細動器（AED）の取扱いと心肺蘇生法の講習が行われました。

尾崎区、大屋市場区でも避難訓練終了後、消防職員による防災講話や心肺蘇生法の講習が行われました。

また、上葦崎区では区民と消防団とが協力し、消火訓練や応急担架の作製訓練を行いました。

これら4地区以外でも、消防署が事前に貸出していた防災・防火DVDの視聴が行われるなど、多くの地区で自主的な取り組みが見られました。

朝来市では猛烈な台風の接近により、市内全域で土砂災害や河川の氾濫の危険性が高まり、市が全域に避難指示を発令したとの想定で避難訓練を行いました。



救急講習の様子（高柳区）



応急担架の作製中（上葦崎区）



消火訓練の様子（宮内区）

宮内区では避難訓練の後、消火器取扱い訓練や天ぷら油火災実験を行いました。天ぷら油火災実験では、水をかけると爆発的に炎が燃え上がる危険性を身を持って体験されていました。

高生田区では、消防職員による、避難の目安や避難所の位置、避難時に必要となる非常持ち出し品や注意点等の講話が行われ、多くの方がメモを片手に耳を傾けておられました。また、生野3区をはじめその他の市内5地区では、消防職員指導のもと、救急訓練や消火訓練、防災訓練が行われました。

いざ災害が起きた場合には、慌てずに行動ができるように日頃から備えておきましょう。

## 兵庫県消防防災航空隊との合同水難救助訓練

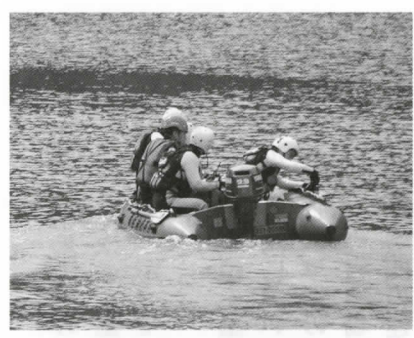
9月26日、朝来市山東町金浦の磯部金浦池において、兵庫県消防防災航空隊との合同水難救助訓練を実施しました。この訓練ではまずはじめに全国各地で多発している豪雨災害や、河川湖等での水難事故を想定し、船外機付きゴムボートの操船訓練や水面で助けを求めている要救助者の救出方法など、基本の確認を行いました。

その後実施した防災ヘリとの連携訓練では、ヘリからワイヤーで降下した航空隊員が湖面で浮いている要救助者を救出したり、今にも水位が上昇し、水没の恐れがある場所

で助けを求める要救助者を救出する訓練を行いました。

防災ヘリとの合同水難救助訓練は、今回が初めての取り組みでしたが、救出からの引き継ぎ等、一連の連携を確認することができました。

豪雨災害では、土砂災害等により孤立集落が発生することも考えられ、緊急物資の搬送や住民の移送等、防災ヘリの機動力が必要不可欠となります。このことから、今後とも連携を密にするとともに、住民の皆さんの風水害に対する意識の高揚が図れるよう、より一層取り組んでいきます。

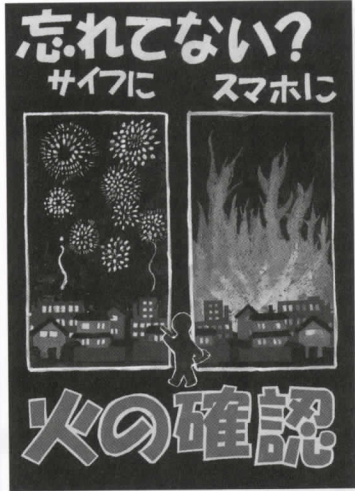


ボートによる救出の様子



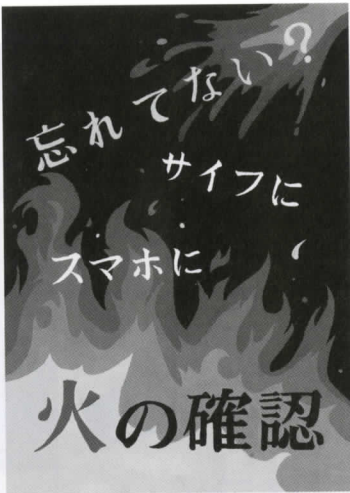
防災ヘリでの救出の様子

# 平成30年度 防火ポスター入選発表



「この作品は、花火を樂しめる平和な日常と火災が発生した時を対照的に描くことで火の大切さや恐ろしさを表現しました。火災をクレスパスで描くところの先端の尖つているところが難しかったです。火は便利なものですが、取扱いを誤ると大変であることを伝えることができればと思います。」

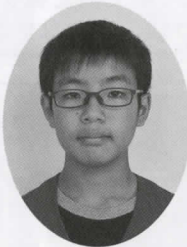
## 最優秀賞



「防火ポスターと聞いて、炎と水を連想したのでそれをシンプルにデザインしました。そして、火から目を離すと火災につながりやすくなるので火の確認を大きな字で描きました。このポスターを見て一人でも多くの人に防火に対する意識が高まればいいなと思います。」

### 【小学校の部】

北垣 飛翔  
山口小学校 6年



### 【中学校の部】

山野 愛  
生野中学校 1年



## 特別賞

夏休み中に、養父市・朝来市内の小学校・中学校の児童・生徒から募集した防火ポスターは、総数で1,135点(小学校3,777点、中学校7,588点)の応募がありました。9月20日に南但消防本部で行われた審査会の結果、力作ぞろいの作品の中から次の皆さんが入選しました。

### ◆養父市消防団長賞

池田 桃々葉  
大屋中学校 1年

### ◆朝来市消防団長賞

伊藤 小羽  
山口小学校 6年

### ◆南但危険物安全協会会長賞

細井 暁生  
梁瀬小学校 5年

### 小学校の部

#### ◆優秀賞

切目 悠心 (東河 1年) 9名  
田中 はな (八鹿 2年)  
中村 奏太 (関宮 3年)  
戸田 夏夢 (梁瀬 3年)  
片芝 優月 (高柳 4年)

### ◆入賞

石田 侑大 (糸井 4年)  
藤原 玲音 (広谷 5年)  
中屋 心菜 (山口 5年)  
勝山 百音 (梁瀬 6年)  
大川 莉杏 (生野 1年) 18名  
西垣 亜衣梨 (広谷 2年)  
野中 萌百花 (竹田 2年)  
田水 愛惟 (関宮 3年)  
吉田 藍 (中川 3年)  
北垣 百萌 (養父 4年)  
小林 侑生 (枚田 4年)  
藤本 想愛 (枚田 4年)  
切目 心彩 (東河 4年)  
伊藤 千開 (養父 5年)  
加芝 美和 (八鹿 5年)  
福富 美咲 (糸井 5年)  
谷口 嵩瑠 (山口 5年)  
吉谷 壮稀 (養父 6年)  
福山 心寧 (糸井 6年)  
勢溜 萌依 (枚田 6年)  
太田 海梨 (竹田 6年)  
太田 明 (梁瀬 6年)

### 中学校の部

#### ◆優秀賞

桐村 太心 (和田山 1年) 6名  
柴田 明 (生野 2年)  
石田 三子 (梁瀬 2年)  
椿野 彩葉 (朝来 2年)  
中野 佑美 (養父 3年)  
足立 雄飛 (生野 3年) 12名  
栃尾 乃愛 (大屋 1年)  
中村 優月 (関宮 1年)  
足立 芽依 (和田山 1年)  
横尾 明里 (和田山 1年)

## 審査員所感

今年の防火ポスター応募作品総数は小中学校合わせて1,135点でした。大変力作も多く、審査会では作者の作品に対する思いを感じながら1点1点慎重に審査しました。

北垣さんの作品は、正反對の2つの図案で表現し、美しくまた恐ろしい炎のデザインを対比させ、とても精密に描かれていました。またポスターとしての機能である文字のレタリングもとても効果的に描けていました。

山野さんの作品は、シンプルな構図の中に寒色暖色を対立させ、バランスよく描かれていました。また文字の配置や色彩を工夫し防火予防を呼びかけるのにも効果的な表現となっていると感じました。全体を通じて、技術面、発想面で高いものも多く、とても見ごたえがありました。これからも絵画表現を楽しみながら製作を続けてほしいと思います。

朝来市立和田山中学校  
嶋田 豪

# 消防写真館



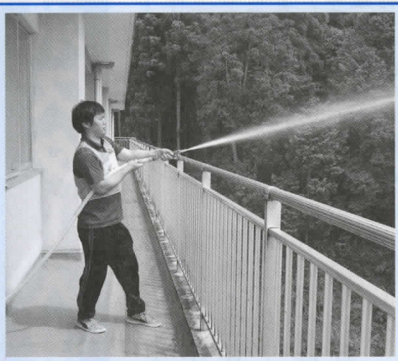
**庁舎見学** (6月11日 朝来消防署)

養父小学校4年生の皆さんが庁舎見学に来られました。救助袋を使用した避難訓練では、上手に袋の中をくぐり抜け、避難していました。



**避難訓練** (6月12日 梁瀬小学校)

訓練用の煙を焚いた部屋を避難する訓練が行われました。先生の指示もあり、手で口と鼻を押さえ、低い姿勢になり煙を吸わないようにしていました。



**消防訓練** (6月21日 妙見荘)

避難訓練後、職員を対象に補助散水栓の取扱い訓練が行われました。皆さん、熱心に取り組み、操作方法を学ばれていました。



**消防訓練** (7月10日 恵生園)

女性職員も多数参加され、屋外消火栓の取扱い方法を学ばれました。協力して筒先を持たれる等、職員一丸で取り組みました。



**消防訓練** (7月11日 和生園)

利用者の方も参加され、訓練用水消火器の取扱い訓練が行われました。皆さん、的に狙いを定めて、勢よく放水されていました。

**救急**  
 ※件数、搬送人員ともに減少  
 救急件数は2,327件、搬送人員は2,084人でした。前年と比較すると件数は28件減少し、搬送人員は35人減少しています。

種別	署別	総数	朝来署	養父署
総数		25 (16)	20 (8)	5 (8)
建物		10	8	2
林野		—	—	—
車両		3	2	1
その他		12	10	2

( )内は前年同期件数

**火災**  
 ※朝来署、火災件数増加  
 火災件数は25件で、前年と比較すると9件増加しています。朝来署では20件となっており、火災の発生件数が大きく増加しています。火の取扱いには十分注意して下さい。

種別	署別	総数	朝来署	養父署	管外
総数		46 (48)	21 (21)	25 (26)	— (1)
交通事故		14	4	10	—
機械		0	0	0	—
水難		1	1	0	—
その他		31	16	15	—

( )内は前年同期件数

**救助**  
 ※救助件数減少  
 救助件数は46件で、減少しています。そのうち、36人28件を救助しています。

種別	署別	総数	朝来署	養父署	管外
総数		2,327 (2,355)	1,181 (1,230)	1,146 (1,121)	— (4)
急病		1,469	789	680	—
交通事故		155	68	87	—
一般負傷		355	161	194	—
その他		348	163	185	—

( )内は前年同期件数

# 消防白書

平成30年  
1月～9月



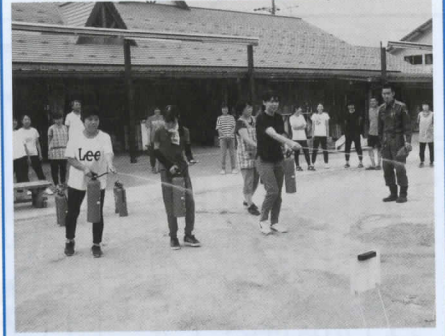
**救急訓練** (7月14日 朝来消防署)

朝来子育て学習センターの皆さんが、乳児や小児を対象とした心肺蘇生法を学ばれました。親子で協力し、取り組まれました。



**避難訓練** (7月14日 高柳ふれあい倶楽部)

多くの高柳区の住民が参加され、避難訓練が行われました。皆さんで協力して応急担架を担がれ、負傷者を搬送されました。



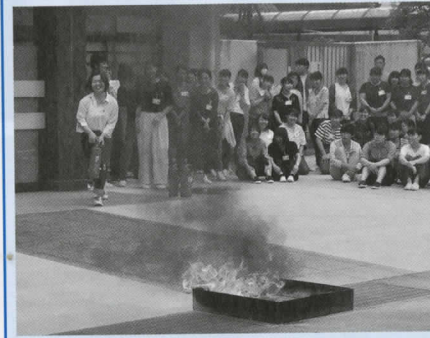
**消防訓練** (8月6日 照福こども園)

避難訓練後、職員の皆さんが消火器の操作方法を学ばれました。訓練用の水消火器を適切に操作され、的を素早く倒されました。



**避難訓練** (9月27日 枚田小学校)

火災発生後、先生の指示をきちんと聞き、素早く運動場に避難していました。ハンカチで口と鼻を押さえる等、本番さながらの訓練でした。



**消防訓練** (9月18日 八鹿病院看護学校)

実際に火を焚き、粉末消火器で消火されました。燃え上がる炎に驚かれましたが、気持ちを落ち着かせ、消火器を使用されました。



**避難訓練** (9月19日 いくの喜楽苑)

火災を想定した避難訓練が行われました。職員の適切な避難誘導のもと、皆さん安全な場所に避難されました。

今回は、電気火災についてお話しします。  
最初に、電気火災の大きな原因の一つに「トラッキング現象」というものがあります。コンセントとプラグの隙間にたまったほこりが湿気を吸うことによってプラグ両極間で火花放電が繰り返し発生して絶縁状態が悪くなり、プラグ両刃間に「トラッキング」という電気の通り道を作り、そこから放電を起し発火することをいいます。  
この火災は、コンセント部分で発生することから見つけにくく、夜間や不在の時に発生すると、発見が遅れ思わぬ被害に繋がる場合があります。

火災を防ぐためには、コンセントに差し込んだままのプラグにほこりなどが付いていないか、定期的に点検・掃除をすることが大切です。  
また、トラッキング現象の他に、電気コードに強い圧力が加わることにより、コードの被覆や心線を傷つけて短絡(ショート)などの原因となり、火災が発生することがあります。  
コードの取扱いには次のことを注意して下さい。  
・プラグを抜く際は、引っ張らないで、プラグ本体を持つようにしましょう。  
・家具などの下敷きとなったり、押し付けなどにより傷つかないようにしましょう。  
・束ねたり、ねじれたままの状態で使用しないようにしましょう。

▼その他、注意事項  
・使用していない電気製品のプラグは、コンセントから抜いておきましょう。



火災調査レポート  
～電気火災について(トラッキング現象)～

# お知らせ

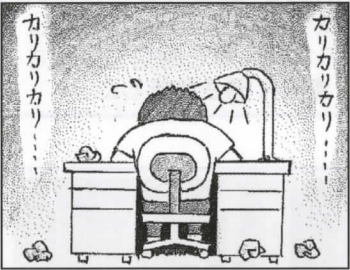
## ◆新入職員紹介

平成30年4月に新しく6名の職員を採用しました。この内、畠山消防士(後列右端)は滋賀で7年間消防職を勤めた経験があり、4月からは朝来消防署に勤務しています。ほかの5名については、兵庫県消防学校(三木市)での半年間の研修を9月に修了し、帰任しました。

研修を終え帰任した5名と共に、これまでの現場経験や訓練で習得した知識、技術等を活かし住民の皆様への生命・財産を守るよう新たな気持ちで頑張っていきます。

畠山 翔太

# ゴローくん



# NANTAN 119だより

## ◆秋の火災予防運動

### 忘れてない? サイフにスマホに火の確認

11月9日~11月15日

#### 主な行事予定

- 一日消防官 ことども園訪問
- 消防訓練 八鹿・和田山・山東 旅館・危険物施設の査察
- 立入検査等 事業所・各地区
- 消防教室 防火ポスターの配布
- 広報活動 防火ポスターの配布
- 防火研修 市内の旅館・ホテル



## ◆危険物取扱者試験

●試験日 平成31年2月3日(日)

●受付期間 平成30年11月30日(金) ~ 12月10日(月)

●種別 甲・乙・丙

願書配布は、南但消防本部 朝来消防署、養父消防署、生野出張所、大屋出張所で行っています。

## 編集手帳

今夏は災害と言われるほど記録的な猛暑で、7月の豪雨災害に続き8月には台風が連続して上陸、各地で大きな被害を受けました。9月6日に発生した北海道胆振東部地震では大きな地震はないと思われていた北海道で初めて震度7を観測し、過去の経験則に囚われない備えが大切なことを再認識させられました。

▼「災害時には、行政が配ってくれるおにぎりを待つのではなく隣近所から持ち寄った食料で炊き出しをするような地域の防災力が必要です」と防災の専門家は説きます。「そのためには普段からのあいさつや、ちよっととした気配り思いやりが大切です」とも。

▼南但地域はまだまだ濃厚な隣近所付き合いや地域の絆があります。災害に対する大きな力になると感じています。

**NANTAN 119だより第17号**  
 2018年11月1日発行 (年3回発行)  
 ■発行・編集 南但消防本部予防課 兵庫県朝来市 和田山町枚田436-1  
 ■TEL 079-672-0119  
 ■FAX 079-672-5046  
 南但消防本部